



おいしさ、作りやすさ、
収量で選ぶおすすめ品種

夏秋まきキャベツ

キャベツ (育苗)
耕種基準

畝幅 (cm)	60~120
条数 (条)	1~2
株間 (cm)	30~40

※表示の耕種基準は
目安としてご利用
ください。

直売所にはこの品種！

おいしさで選ぶなら…

「**初秋**」は暑さに強い極早生品種で、夏まきの一番出しのキャベツとしておすすめです。肉質はやわらかくて歯切れがよく、みずみずしいおいしさです。

「**コラス**」は肉厚でやわらかく、ジューシーな食感をもつ「おいしさ」に特化した品種です。今回はコラムで詳しく取り上げます。

「**彩音**」は冬の寒玉品種です。特に糖度が高く、通常の寒玉キャベツよりもジューシーなので、冬場のおいしいキャベツとしておすすめです。耐病性にもすぐれ、安心して栽培できます。

「**春波**」は秋まき春どりの良質種で、やわらかくみずみずしい食感をもっています。見た目もさわやかな鮮緑色で、新鮮さをアピールできるため、春先に「旬の春キャベツ」として出荷してみたいかがでしょうか。



↑歯ざれがよく、みずみずしいおいしさの「初秋」。

「**YR春空**」は寒玉種の味のよさと、良質種のやわらかさを兼ね備えた品種です。サクサクとした食感とジューシーさがあり、食味は極上です。春〜初夏においしいキャベツを出荷することができます。

作りやすさで選ぶなら…

「**彩峰**」は耐暑性にすぐれる早生品種です。食味もよく、「初秋」よりも病気に強いため、より安心して栽培でき特におすすめです。

ポリariumで選ぶなら…

「**おきな**」は肥大性にすぐれ、大玉収穫に向く早生種です。玉割れが遅いので圃場に長く置くことができ、大きなサイズでも出荷することができます。

直売所出荷で差別化を図る
栽培ポイント

適切な水管理で健苗を作る

30℃以上では発芽不良が起きやすいので、播種後は倉庫など日光が直接当たらない涼しい場所に置き、発芽をそろえます。発芽を確認したら、直ちに光が当たる風通しのよい場所に移動してください。

盛夏期に定植する作型では、徒長苗では植え傷みを起こしやすいので、がっちりとした苗を育てます。夜まで水が過剰に残っていると徒長の原因になります。午前中にたっぷりと、日中しおれが気になるようなら軽めの灌水を行い、夕方にはやや乾く管理をします。また、育苗トレイを30cmほど地面から離して置くと、余分な水が抜けやすくなり、徒長防止に効果的です。



↑盛夏期での植え傷みを避けるため、がっちりとした苗を作る。

作型に合わせた肥培管理を

定植から収穫までに10㎡当たりチッソ成分で300gの施肥が目安となります。作型によって元肥と追肥の比率や、追肥のタイミングを調節することがポイントです。

●秋・年内どり

秋・年内どり栽培では、初期から旺盛な生育を促します。そのため全体の3分の2程度を元肥として施用します。追肥は2回程度に分けて施し、肥効を途切れさせないようにします。

●冬どり

冬どり栽培では生育期間が長くなるので、元肥と追肥の割合を1…1程度とします。追肥は3回を基本として生育を見ながら適宜施します。初期に肥料を効かせすぎると外葉が大きくなりすぎ、玉じまりが悪くなるがあるので注意してください。

●春どり

春どり栽培では、活着後は生育をあまり進ませず、春先の気温上昇とともに仕上げます。元肥は少なめにし、温度が上がりに始める節分のころから肥効が上がるよう、追肥を施します。気温の上昇とともに裂球や病気が発生しやすくなります。肥効が残っているとそのリスクがさらに高まるので、収穫期には落ち着くよう早めに追肥を施しましょう。



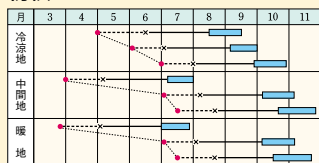
ブリーダー
おすすめ

タキイ交配 初秋

肉質やわらかい！
高温期でも
栽培容易！

- 暑さに強く、栽培しやすい夏秋どり種。
- 適期栽培では、定植後55日程度で収穫できる極早生種。
- 玉は扁円で、やわらかく食味良好。

初秋



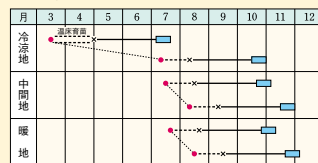
ブリーダー
おすすめ

タキイ交配 コーラス

ジューシーで
やわらかく
おいしい！

- やわらかくジューシー。秋には甘みが増し、サラダや浅漬に最適。
- さわやかな鮮緑色で形は丸～甲高。
- 適期栽培では、定植後60～65日で収穫できる早生種。

コーラス



栽培Q&A

Q 春どり栽培での 冬越しの注意点は？

A 春どりの場合、早まきして年内に生育を進めすぎると、結球しきらずにトウ立ちし、花が咲いてしまうことがあります。必ず品種に合った播種期を守るようにしてください。

ブリーダーズ・アイ

おいしさに特化した新感覚キャベツ「コーラス」

おいしさに特化した「コーラス」は丸玉と呼ばれる肉厚で、玉じまりがよいタイプと良質種の中間型なので、通常のキャベツとは異なる特長があります。まず甘みが強く、肉厚でやわらかくジューシーな独特の食感をもっています。また、鮮やかな色で張りのある甲高球をしており、見た目にも新鮮。この違いをアピールし、「コーラス＝おいしいキャベツ」として認識してもらいましょう。

私の食卓

寒玉種と良質種：お料理適材適所

わが家では寒玉種と良質種で用途を変えて楽しんでいます。寒玉種は肉質がしっかりとし、味が濃い万能選手です。刻んでもシャキッとしているので千切りキャベツにはこちらを使います。また、煮込み料理などの加熱調理は得意分野。冬場なら味噌鍋などスープの味が強い鍋にもおすすめです。

良質種はやわらかさとみずみずしさが最大の長所なので、それを生かして使います。細かく切りすぎると水っぽくなるので、サラダの場合はザク切りにすると、食感を楽しめます。食感を失わない程度の軽い加熱で甘みを増すので、茹でたパスタとともにしんなりする程度に炒めるのも美味です。

出荷する時は、適した食べ方も表記してアピールしましょう。今回おすすめした品種の中では、寒玉種なら「彩音」、良質種なら「春波」が特におすすめです。



↑良質種のみずみずしさを味わえるパスタと、寒玉系の肉質を生かして煮込んだスープ。



おいしさ、作りやすさ 収量で選ぶおすすめ品種 ブロッコリー・ カリフラワー

ブロッコリー(育苗)
耕種基準

畝幅(cm)	60~135
条数(条)	1~2
株間(cm)	40~50

カリフラワー(育苗)
耕種基準

畝幅(cm)	60~135
条数(条)	1~2
株間(cm)	40~50

※表示の耕種基準は
目安としてご利用
ください。

ブロッコリーやカリフラワーは味や食感がよく、お子様からお年寄りまで人気の野菜です。今回はおいしさ、作りやすさ、収量にこだわった品種を紹介します。

直売所にはこの品種！

おいしさで選ぶなら…

「グリーンビューティ」は甘みがあり、食感がよく、おいしいブロッコリーです。さっと短時間茹でて、その食感をぜひ味わってみてください。

作りやすさで選ぶなら…

「ハイツSP」は根張りがよく、しっかりと株ができるので、10〜11月いっぱいまで安定して収穫できる適応性の広いブロッコリーです。また、側枝の発生が多いので、12月まで収穫が可能です。

「スノークラウン」は生育旺盛で作りやすいカリフラワーです。根張りがよ

く、多少の過乾湿なら大きな障害を受けることなく生育します。

収量・ポリウムで
選ぶなら…

「トップギア」「キャッスル」は頂花蕾専用品種ですが、よく太り、重量感のある花蕾が収穫できるブロッコリーです。

「スノークラウン」は前述のように生育旺盛で、花蕾の肥大もよく、850g程度の大玉がそろって収穫できます。



↑老若男女問わず好まれるブロッコリー。
料理のバリエーションも豊富。

直売所出荷で差別化を図る
栽培ポイント

土づくりと畝の準備

元肥はチッソ、リン酸、カリⅡ8…8…8の化成肥料であれば、10㎡当たり2・5〜3kgを目安に施します。ブロッコリーは根が過湿に比較的弱く、排水の悪い畑では根が張れず、しっかりと生育しません。畑は深く(約40cm)耕し、25cm程度の高畝にすることが大切です。床幅約90cmの畝を作り、条間50cmの2条植えで、株間はブロッコリーで40cm程度、カリフラワーで45cm程度を標準とし定植します。

追肥

出蕾し始めたら追肥を行い、花蕾の肥大を促します。チッソ、リン酸、カリⅡ8…8…8の化成肥料であれば、株当たり10gを目安に施用します。「ハイツSP」などの側枝どりでは、頂花蕾を収穫してから1、2回追肥をして側枝の肥大を促します。



↑発芽直後から発芽がそろうまでは適湿を保ち、遮光をするなど乾燥防止に努める。

ブリーダーズ・アイ

「トップギア」は花蕾が大きくなるのに加え、色濃く蕾が緻密なため、店もちがよいのもポイントです。収穫期に達してからの形状のばらけが遅いので、収穫適期幅が長く、出荷計画の立てやすい品種ともいえます。

収穫期ローテーション

●ブロッコリー

9月下旬~10月上旬		シャスター
10~11月		ハイツSP、トップギア
12月		キャッスル ハイツSP(側枝どり)
暖地のみ	1~2月	メガドーム エンデバーSP
	3月	チャレンジャー エンデバーSP(側枝どり)

※側枝を利用すると、連続して10月~3月まで収穫できる。

●カリフラワー

10月中旬~11月		スノークラウン オレンジブーケ パイオレットクイン
12月		スノーニューダイヤ
1~2月		スノードレス



フリーダー
おすすめ

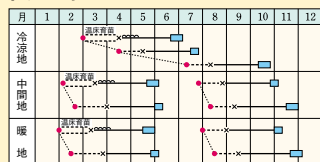
肥大性のよい濃緑花蕾の 中早生種！

頂花蕾どり
専用種

タキイ交配 トップギア

- 草姿は中立性、草丈がコンパクトで作業性がよい。
- 花蕾は濃緑色のドーム形で、しまりと肥大がよい。
- 適応性の幅が広く、春まき栽培でも作りやすい。

トップギア



私の食卓

細茎で食味のよい 「グリーンボイス」を差別化販売！

「グリーンボイス」は側枝の茎を食べる茎ブロッコリーです。普通のブロッコリーとは違い、茎が長いので調理しやすく、やわらかくて甘みがありおいしいのが特長です。また、家庭菜園では、好きな時に好きな量だけ収穫して使えるので便利です。さっと茹でてサラダに、炒めて中華やイタリアンにと、用途はさまざまです。

→甘くてやわらかい茎が特長。

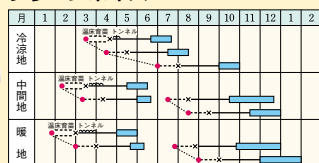


茎が細くてやわらかい ステム(茎)ブロッコリー！

タキイ交配 グリーンボイス

- 定植後60日ほどで頂花蕾を摘む。
- 頂花蕾摘み後、側枝花蕾が順次伸びて、長期間収穫できる。
- 花蕾も茎もやわらかく、食味にすぐれる。

グリーンボイス



資材の活用

育苗時期にあたる7～8月は非常に暑く、その対策が重要です。気温が高くなる9～15時くらいの間は「タキイ涼感ホワイト20」などの遮光ネットを被覆し、温度上昇を抑え、発芽不良、葉先焼けなどの発生を防ぎましょう。

プロの技術を活用しよう！

定植時のひと工夫

8月下旬から植え付けが順次始まりますが、依然としてかなり暑い日が続く、畑が乾燥しすぎている場合があります。乾燥した土に植え付ける場合は、植え付け前の植え穴に十分水をまいてから植え付けを行うと、初期の根張りが確保しやすく、活着がより確実になります。



↑定植直後の苗。定植適期は本葉3～4枚のころが目安。



↑「ハイツSP」などの側枝どりでは頂花蕾を収穫した後、1～2回の追肥で肥大を促す。



↑生育途中の様子。どの作型でも、出蕾時に適度な肥料を効かせることが大切。

栽培Q&A

Q 葉緑が茶色くなる

度々ありますが、原因は何ですか？

A 生理障害や病気などいくつかの原因が考えられますが、ブロッコリーで多いのは黒腐病という細菌性の病気によるものです。病原細菌は土壌中に存在しており、根の傷から感染したり、雨滴により跳ね上がって葉緑部の水孔や傷などから感染したりします。特に、台風など強い風雨に当たると株が揺さられ、根や葉に傷がつき、細菌が感染しやすくなります。また、長雨などで過湿となり株が弱ると病害の発生が顕著です。排水のよい畑作りを心掛けるとともに、台風や長雨の後には中耕により畑を早く乾かす工夫、葉面散布や追肥により生育回復を促すことが大切です。



→黒腐病の症状。過湿で株が弱ると発生が多くなるので注意が必要。



中国野菜担当
井手 一夫
い ず け

直売所にはこの品種！

おいしさで選ぶなら…

「カイラン」はキャベツの仲間、東南アジアや中国南部で広く作られています。抽苔した蕾、茎、若葉などを一緒に食べ、軸を食べるのは、アスパラガスを食べるような感覚ですが、太い茎はアスパラガスよりもやわらかく、くせがない食味で甘みがあり、非常においしい野菜です。

調理方法は、若葉や蕾は炒め物や揚げ物に、茎の部分はサラダなどに用います。出荷する際、なじみの薄い野菜には消費者の手も伸びにくいものです。そのため、調理レシピを添えて、売場に並べてみてはいかがでしょうか。

作りやすさで選ぶなら…

「エンサイ」は暑さに非常に強く、生育が旺盛で、非常に作りやすい品種です。加えて、わき芽の発生が多いため、夏場の葉物野菜の作りやすい時期に、

長期間の収穫、出荷が可能です。「エンサイ」は病害虫の発生が少ない点でも非常におすすめです。

収量・ボリュームで選ぶなら…

「長陽」チンゲンサイは首のしまりがよく、尻張りにすぐれ、ボリューム感が出るのが特長です。また、草姿は立性でコンパクトにまとまるため、風通しがよく、高温期の問題となる葉間の間延び（節間伸長）が発生しにくく、収穫歩どまりが高い品種です。



↑マルチの利用は雑草防除をはじめ、病害防除や地温抑制効果もある。



↑チンゲンサイは油との相性ピッタリで夏のスタミナ料理に！

夏場出荷の組み合わせ

直売所出荷を計画する中で、各品目をバランスよく、連続的に出荷できるかは重要なポイントになります。特に、夏場は生育が早く出荷量のコントロールは難しいものです。

「長陽」「カイラン」「エンサイ」についても、それぞれ生育日数など大きく異なります。そこで、各品目の安定した出荷をねらうために、収穫までの栽培日数の目安を紹介いたします。

「長陽」

高温期の栽培では、直播の場合、播種後30日前後、定植栽培の場合は移植後約20～25日で収穫となります。収穫適期も短いことから、5日から1週間ごとに播種期をずらして栽培することが連続出荷のポイントになります。

「カイラン」

直播の場合、播種後60日程度で収穫となります。わき芽を収穫することもできますが、出荷を目的とする場合は、1株から1回の収穫を基本とし、チンゲンサイと同様に播種期をずらすことで連続出荷をねらいます。

中国野菜（チンゲンサイ・エンサイ・カイラン）

おいしさ、作りやすさ、収量で選ぶおすすめ品種

チンゲンサイ
耕種基準

畝幅 (cm)	100~120
条数 (条)	3~4
株間 (cm)	10~20

※表示の耕種基準は
目安としてご利用
ください。



長陽

月	4	5	6	7	8	9	10	11
冷涼地								
中間・暖地								

暑さに強く尻張りのよい早生種！

チンゲンサイ

長陽

フリーダー
おすすめ

- 草姿は立性で密植が容易。特に尻張りが良好。
- 葉色は濃緑、葉柄は肉厚で光沢がある。
- 耐暑性にすぐれ、高温期の栽培に適する。

「エンサイ」

直播の場合、播種後約40～50日で1回目の収穫となります。その後は、摘み取った下からわき芽が出てくるので、長期間にわたって収穫ができます。



↑エンサイの辛み炒め。シンプルな食べ方にも最適。



↑食味のよいカイランは直売所出荷で期待できる品目。食べ方とともにPRしてみよう！

チンゲンサイ 20㎡当たり 約5,500粒

直売所出荷で差別化を図る
栽培ポイント

畑の準備

畑が乾燥しやすい夏どり栽培では、土壌の適湿を保つことが栽培安定の第一歩です。播種後の灌水だけでは土壌深くまで水を浸透させることが難しいため、整地前に十分な灌水を行い、適切な水分を保った状態で整地を行います。土の状態は、畝を立てる日に土を軽く握って固まる程度が目安です。

育苗と栽植密度

そろいのよいものを出荷するには、育苗による移植栽培がおすすめです。播種には128穴トレイを使用します。育苗期間は20〜25日で、本葉3〜4枚程度の若苗を定植します。初期活着をスムーズに進めるため、定植時は乾燥に注意し、十分な灌水を行います。「エンサイ」の種子は外皮がかたいため、あらかじめ一晩水に浸けて吸水させると発芽のそろいがよくなります。栽植密度は「長陽」「カイラン」で条間15cm×株間15cm、「エンサイ」は条間30cm×株間30cmを目安とします。

収穫と出荷

チンゲンサイは、草丈20cm、株元が5cm程度に育ったものから順次収穫します。袋詰めは外葉を落とし、1袋に2株ずつが目安です。

「カイラン」は花蕾の大きさが10円玉くらいになるころから収穫を開始し、花が咲き始めるまでには終わらせません。先端から約15〜20cmの手で折れるやわらかい部分を切り取り、1袋200g程度になるよう袋詰めして出荷します。「エンサイ」は草丈30cmのころに、株元の5〜6節を残して、やわらかい部分を収穫します。出荷規格の目安は、

つる先4〜5節くらいを含む若い茎葉を25cm程度で切って収穫します。摘み取った下からわき芽が出てくるので、繰り返し収穫ができます。

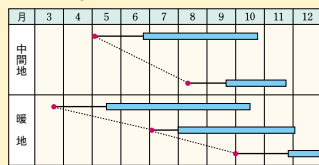


エンサイ

耐暑性抜群！ 高温期の栽培が 容易！

- 別名は空心菜といい、つるの先20〜30cmを葉とともに食する。
- ビタミンやミネラルを含む、緑黄色夏野菜。
- 油炒め、お浸し、ゴマあえ、スープや八宝菜にも使える。

エンサイ



→エンサイは暑さにも強く、生育が旺盛。草丈約30cmに生長したら株元5〜6節を残して収穫する。

資材の活用

マルチ利用で夏場の安定栽培！

夏場の栽培では、マルチの利用がおすすめです。乾燥を防ぐだけでなく、雑草の防除、土の跳ね返りによる葉の汚れや病害の発生防止に役立ちます。白黒ダブルマルチや有孔マルチを使うことで、地温抑制効果も期待できます。注意点としては、十分な土壌水分状態で整地・畝立てをしてマルチを張ることです。マルチを張ってからでは、土壌の深部に水を入れるのは難しく、かえって乾燥条件を招いてしまいます。また、最近ではさまざまな穴の間隔や規格のものが販売されているため、栽植密度に近いものを使うと作業の効率化を図れます。

栽培Q&A

Q 「エンサイ」を長期収穫すると、だんだん茎がかたくなってしまいます。

A 「エンサイ」は元来水辺に生育することから、水を非常に好み、湿地で多く栽培されています。乾燥条件での栽培では、茎は太くかたくなり品質が劣ります。特に、夏場は乾燥しやすいため、表面が乾燥しないよう十分な灌水を行い、細くやわらかい茎の収穫、出荷を心掛けましょう。



おいしさ、作りやすさ、収量で選ぶおすすめ品種 ホウレンソウ・コマツナ

ホウレンソウ(直まき)
耕種基準

畝幅(cm)	110~140
条数(条)	4~6
株間(cm)	3~7

コマツナ(直まき)
耕種基準

畝幅(cm)	100~150
条数(条)	4~5
株間(cm)	3~5

※表示の耕種基準は
目安としてご利用
ください。



作りやすさで選ぶなら…

ホウレンソウ

ホウレンソウやコマツナなどの軟弱野菜は、新鮮が売りの直売所では欠かせない野菜の一つです。栽培や収穫作業が比較的簡単な品目なので、ぜひチャレンジしてみてください。今回は、おいしくて、作りやすい、たくさん収穫できる品種を紹介します。

直売所にはこの品種！

おいしさで選ぶなら…

ホウレンソウ

「**早生サダあかり**」をおすすめします。えぐ味が少なくすっきりした味で、生でも食べやすく、葉柄や葉脈が赤く色づくため、サラダの彩りとして最適です。

コマツナ

「**楽天**」がおすすめです。コマツナ本来の風味があり、歯切れがよく、やわらかくておいしい品種です。特に、秋冬どりで食味のよさがより一層際立ちます。

収量、ボリュームで選ぶなら…

ホウレンソウ

「**強力オーライ**」の葉は広葉で葉肉が厚く、軸太りもよいいため、袋いっぱいにして出荷すると大きなインパクトとなります。

コマツナ

コマツナは「**菜々瀬**」をお使いください。徒長しやすい高温下でもじっくり生育します。濃緑でテリ・ツヤがあり、太軸の美しい荷姿に仕上がるため、売り場で大いにアピールできます。



→高温期でも栽培しやすく病気に強い「**菜々美**」は春から秋まで安心して栽培が可能。



→ボリューム感たっぷりの「**菜々瀬**」。



↑新鮮・とりたてのホウレンソウは
売り場でも定番品目。

ローテーションで年中出荷
キャベツやハクサイなどが作りづらい夏場や厳寒期の作型では、ホウレンソウやコマツナは貴重な葉物野菜といえます。そこで、今回紹介した品種を組み合わせ、1年間を通して出荷が可能なローテーションをご提案します。
これから夏にかけては、高温でも発芽がそろって栽培が簡単なコマツナ「**菜々美**」をまきましよう。ホウレンソウの栽培が安定する9月中旬からは、「**アクセラ**」をまき、秋から年内まで出荷を行います。10月中旬以降の播種で厳寒期の1~2月に収穫する作型では、低温伸長性の高い「**強力オーライ**」が適します。寒さにあたって根が赤くなり、甘みの多いおいしいホウレンソウに仕上がります。年明けまきには「**アクセラ**」がおすすめです。春を通して出荷できます。



春・秋向き

多収性

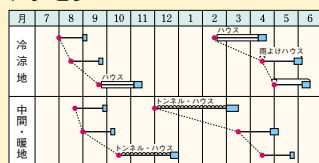
直売所向き

フリーダー
おすすめ

※キイタビ アクセラ

べと病に強く ボリュームのある 秋・春どり種！

アクセラ



- べと病レース1〜7に抵抗性。
- 大葉で葉肉が厚く、葉は色ツヤのよい濃緑色。
- 比較的低温伸長性があり、秋、春どりで作りやすい。

資材の活用

高温期の管理

夏どりハウス栽培において、発芽やその後の生育が不安定な場合は、「タキイホワイト」などの遮光資材が有効です。地温や気温の上昇を軽減するとともに、土壤水分の蒸発を抑えます。子葉が展開して発芽がそろい、生育が安定した後は、気温やその後の天候の様子を見て遮光資材をはずし、軟弱徒長を防止します。

低温期の管理

寒さが厳しい1〜2月の作型のホウレンソウでは、生育がじっくりすぎて伸びない、葉先や軸の傷みが出る、霜により根がもち上がってしまうなどの問題があります。このようなホウレンソウの生育停滞や障害は、特に地温の低下と大きく関係します。そこで、「テクテクネオ」や「ワリフ」など不織布で覆い、地温を確保することにより、生育の促進や凍害の軽減につなげていきましょう。

→雨よけハウス内で「タキイホワイト」をトンネル被覆で使用した様子。



直売所出荷で差別化を図る
栽培ポイント

発芽をそろえるためのコツ

生育期間の短い菜類は、発芽のそろいが一番重要であり、バラつきがあるとその後の生育に大きく影響してしまいます。発芽をそろえるには、圃場の水分条件に気をつけましょう。土壌が乾燥しやすい夏どり栽培では、整地前に十分な灌水を行い、圃場の奥深くまで水を浸透させた状態で、整地、播種を行います。また、水はけが悪い圃場や多雨で過湿となる心配がある作型では、畑を深くまで耕した後、畝を高く作り、排水をよくします。

元肥を入れて耕うんした後は、播種床は凹凸がないようきれいにします。床面が波打っていると、低い所に水がたまり、高い所は乾きやすく発芽が悪くなります。播種溝は板切れや支柱などを押しつけて、1・5〜2cmの深さで均一につけます。播種後は溝のまわりの土を寄せるように覆土し、板などで床面を押さえるようにして軽く鎮圧します。鎮圧することで種子と土とが密着し、種子の周囲が乾きにくくなります。また、「クリンシーダー」や「ごんべえ」などの播種機を使用すると、溝付けから播種、覆土、鎮圧の一連の作業を同時に行え、均一な播種

栽培Q&A

Q コマツナの葉が虫に食べられてしまいます。農薬は使用したくありません。

A コナガやアブラムシの飛来が活発になる春夏の栽培では、播種後すぐに「サンサンネット」などの防虫ネットで被覆してください。ネットの端はきちんと土に埋め、虫の侵入を防ぎます。ベタがけにすると、害虫がネットの外側から葉に産卵し、内側で羽化して増殖する場合があるため、必ずトンネル被覆をしてください。



↑播種後は溝のまわりの土を寄せるように覆土する。播種機の利用もおすすめ。

が可能です。播種後はハス口を使ってたっぷり均一に灌水し、発芽がそろうまでは表面を乾かさないように注意します。



ニンジン

おいしさ、作りやすさ、
収量で選ぶおすすめ品種

ニンジン耕種基準

畝幅(cm)	60~90
条数(条)	2~4
株間(cm)	8~12

※表示の耕種基準は
目安としてご利用
ください。

ニンジンには食卓に彩りを加えて、幅広い料理に利用されるため、直売所の品ぞろえにとっても欠かすことのできない重要な品目の一つです。ひとえにニンジンといっても、品種によって特性が異なるので、直売所ならではの おすすめ品種とその使い分け、栽培ポイントを紹介します。

直売所にはこの品種！

おいしさで選ぶなら…

食味にこだわるなら「**恋ごころ**」がおすすめです。



↑「恋ごころ」は味がよく根色も鮮やかなので、直売所でも目を引くことまちがいないし。

根色が濃くて見栄えのする「恋ごころ」は、ニンジン臭が少なく、甘みがあり、サラダ、ジュースにも最適なおいしいニンジンです。芯まで色が濃いので、商品棚にカットしたサンプルを並べておくと見た目の差別化が図れると思います。

作りやすさで選ぶなら…

作りやすさで選ぶなら、定番品種の「**向陽二号**」がおすすめです。比較的土質を選ばず、根部病害にも強いので、幅広い地域で安心して栽培していただけます。また、肌はテリ・ツヤがよく、商品性、店もち性にすぐれています。

収量・ボリュームで選ぶなら…

収量性で選ぶなら「**グランプリ**」「**陽明五寸**」がおすすめです。「**グランプリ**」は、黒田系の大型種で色が濃く、株間を広げて疎植にすれば、1本300~500gの大型ニンジンが収穫できるとしています。「**陽明五寸**」は耐寒性が強く、冬どり

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント

初期生育が緩慢なニンジンにとって、発芽から本葉6枚ごろまでの初期をスムーズに生育させることが上作のポイントになります。そのためには「土づくり」と「発芽をそろえること」が特に重要です。今回はその2点に絞って紹介します。



↑良質なニンジンの栽培には、「土づくり」と「発芽をそろえる」が重要なポイント。

土づくりに努める！

ニンジンは排水・保水のよい耕土の深い土壌を好みます。乾燥地原産の直根性作物なので、特に排水性の悪い畑では、短根・岐根などになりやすく土壌改良が必要です。排水性を改善するために、緑肥作物や有機物の施用が効果的です。また、酸性の土壌は好まず、

pH 6.0~6.6が適します。苦土石灰を10㎡当たり1kgを目安に施します。施肥量はチッソ成分で10㎡当たり150gが標準です。元肥にはそのうちの3分の2を施用してください。残りは本葉6枚ごろに中耕と合わせて追肥として施します。

播種の1週間前までを目安に苦土石灰と肥料を全面に施用して、20cm以上の深さでよく耕します。しっかりと深耕して、土を細かくすることが、素直に根が伸びて肌のきれいなニンジンを作るポイントになります。



↑土壌改善のために有機物を施用し、酸性が強すぎる時は苦土石灰を入れる。

発芽をそろえる！

ニンジンは発芽に多くの水分を必要とするため、発芽までの乾燥は厳禁です。そのため、畑が乾きやすい夏まき栽培では、土壌の適湿を保つことが発芽をそろえるポイントになります。

降雨後、もしくは十分な灌水を行い、



フリーダー
おすすめ

【タキイ交配】 **グランプリ**

**太り良好な黒田系
大型ニンジン！**

加工向き

- 大型でよく太る、そろいのよい黒田系ニンジン。
- 根色が非常に濃く食味も良好。ジュースなど多彩な用途に利用できる。
- 夏まき栽培専用。

グランプリ

月	7	8	9	10	11	12	1	2
中間地								
暖地								

→「芽出たいシート」を被覆したニンジン栽培
(播種後約2週間。写真は9月上旬)。



→ニンジンの発芽。土壌の適湿を保ち、均一な発芽を心掛ける。



適切な水分を保った状態で整地をし、まき。播種後はたっぷりと灌水を行って、乾燥防止のために切りわらやもみ殻、寒鈴紗などを被覆します。「芽出たいシート」を活用すればさらに効果的です。その後も乾燥が続くようであれば、適宜灌水を行ってください。7～10日ほどで発芽がそろえば順調です。間引きや中耕、追肥など、生育に合わせて適切な管理を行いましょう。

栽培Q&A

**Q ニンジンが一番作りやすい
まき時期はいつごろですか？**

A 夏まき栽培の場合、中間地では7月下旬～8月中旬、暖地では8月中旬～9月上旬が播種時期になります。しかし、近年では梅雨明け後は非常に暑く、ゲリラ豪雨など天候が不安定です。また、無理な早まきは着色不良や短根などの生育不良になりやすく、病害虫の発生も多いため、作りやすい播種適期は、中間地ではお盆前後の8月中旬ごろ、暖地では8月下旬ごろになります。

フリーダース・アイ

生育旺盛な「Dr.カロテン5」
を間引き菜で!!

早生種の「Dr.カロテン5」は、初期生育が旺盛なので、間引き菜のパック販売を試してみたいかでしょうか？ やわらかい間引き菜は、えぐみが少なく、油炒めやかき揚げなどにすると絶品です。



↑新鮮な間引き菜をパックして販売できるのは、直売所出荷ならではの（写真は「ピッコロ」の間引き菜）。



↑初期生育が旺盛で、間引き菜出荷にも適する「Dr.カロテン5」。



おいしさ、作りやすさ、収量で選ぶおすすめ品種
ハウス抑制・促成栽培

トマト・ピーマン・ナス

トマト(育苗)
耕種基準

畝幅(cm)	180
条数(条)	2
株間(cm)	40~50

ピーマン(育苗)
耕種基準

畝幅(cm)	150
条数(条)	1
株間(cm)	45

ナス(育苗)
耕種基準

畝幅(cm)	180
条数(条)	1
株間(cm)	60

※表示の耕種基準は目安としてご利用ください。

直売所出荷では、「おいしさ」「鮮度」

が最も重要です。また、近年の異常気象で野菜栽培が難しい環境となっており、作りやすさ、収量」という3つのポイントに焦点を当て、品種や栽培のポイントを紹介します。

直売所にはこの品種！

トマト

大玉トマトでは、「**CF桃太郎ファイ**」や「**CF桃太郎はるか**」がおすすめです。特に「CF桃太郎ファイ」は、桃太郎シリーズの中で最も糖度の上がる品種で、高精度栽培で最も普及しています。一方、酸味が少ない分、甘みを強く感じるため、完熟出荷できる直売所では食味の面でインパクトがあります。ミニ・中玉トマトでは食味のよい「**CF千果フルティカ**」がおすすめです。これらの品種は、「おいしさ、作りやすさ、収量」という3つのポイントを兼ね備えています。プラス



↑ 苦みが少なく、ピーマンのうまみを生かした「ピー太郎」。

チックの容器やスタンドパックのような袋に入れて販売するとよいでしょう。いずれの品種も複合耐病性なので、安心して作っていただけます。

ピーマン(ハウス抑制栽培)

ピーマンでは、こどもピーマン「**ピー太郎**」がおすすめです。その名の通り、子どもでも食べやすい苦みのない食味です。また肉厚でジューシーであることから、素揚げや肉詰めにも最適です。また、浅漬もおつまみの一品として手軽に作れるのでおすすめです。果形は、従来のピーマンとは異なる口ケツト形状で、直売所での差別化がねらえます。

ナス(ハウス抑制栽培)

ナスでは、秀品率が高い多収の良質長太ナス「**筑陽**」がおすすめです。草勢旺盛で栽培後半までスタミナが持続し、果色は濃黒紫色で色ボケ果の発生が少ないことが特長です。

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント

圃場準備のポイント

高温期からスタートする抑制栽培では、高温による乾燥が著しいので、土壌水分をしっかりと適湿にしておきます。また、乾燥を防ぐため、畝の高さは低めとし、地温を抑えるようなマルチの選択を行います。

高温期のポイント

抑制栽培での育苗は、高温期で過酷な条件となります。灌水は、暑さによりポット内の水分が自然蒸発することもあるため、1日分の水を与えます。葉がひどくしおれると生育に支障が出るので注意します。

抑制栽培では、若苗定植することで、暑い時期でもスムーズな活着を促します。また、栄養生長に走らせないために、トマトでは元肥のチッソ成分量は少なめの10㎡当たり0.50g、ナス、ピーマンでは100.150gを目安

秋口の管理について

とします。定植後は、直射日光による地温の上昇を防ぐため、遮光資材の設置、株元にわらを敷くなどの工夫が必要です。

夜温が低下してくる秋口は、冷たい風による影響を避けるため、最低気温16℃前後を目安にハウスのサイド換気を開始します。また、気温の低下とともに、灌水量や追肥量も徐々に減らし、与える間隔も広げる必要があります。灌水時は真水での灌水を避け、草勢に合わせた液肥灌水が好ましいでしょう。

病虫害防除について

できるだけ農薬を使わずに病虫害を予防する工夫をいくつか紹介します。古くなった下葉は摘葉することで、風通しがよくなり病気の予防となります。摘葉の目安は、トマトでは、着色した果房以下の葉、ナス・ピーマンでは黄化した葉とします。過度な摘葉は草勢を低下させる恐れがあるので注意しましょう。また、枯死した組織、例えば花がらや葉先枯れといった部分には、灰色かび病が発生しやすくなるので、これらを除去することも予防として効果的です。

コナジラミやアザミウマ類、タバコ



葉かび病耐病性(Cf9)の「桃太郎ファイト」タイプ!



シーエフもも た ろう タキイ交配 CF桃太郎ファイト

- 糖度が高く食味にすぐれ、秀品率が高い。
- 葉かび病に強く(Cf9)、青枯病にも中程度の耐病性がある。
- 最適作型はハウス半促成栽培とハウス抑制栽培。

CF桃太郎ファイト

栽培型	1a	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ハウス半促成												
夏雨よけ												
ハウス抑制												

栽培Q&A

Q 最近、異常気象が多く、健全な生育が難しいのが対策はありますか?

A 産地では、近年葉面散布が一般的な技術として浸透してきています。異常気象などで根からの養分吸収や転流が不順な場合、葉から養分を与えて補うのが「葉面散布」です。成分や用途は葉面散布剤によりさまざまなので、状況に合わせて選び、定期的に散布するのが効果的です。



↑トマトの葉面散布。根からの養分吸収が思わしくない時は、葉面散布で栄養補給をするといふ。

ブリーダーズ・アイ

まったりとした甘さで差別化「フルティカ」

「フルティカ」は独特の甘さが特長で、その舌にまとわりつくような甘さは、一度食べたら忘れられません。甘さを前面にアピールし、リピーターを獲得しましょう。また、中玉トマトのレシピや活用術などを添えることも効果的でしょう。



濃厚な甘みの中玉トマト「フルティカ」。調理用にも使えて用途が広い。

資材の活用

夏の強光、高温をシャットアウト! 「タキイホワイト」シリーズ

高温期には遮光資材を利用することで、地温低下による青枯病回避や着果、着色不良防止、しおれなどの防止が期待できます。タキイでは、「タキイホワイトTW」シリーズや「タキイ涼感ホワイト20・シルバー30」といった資材があります。いずれも涼しく明るいので働く人の作業性も向上します。ぜひ一度ご検討ください。



↑ナスの摘葉。不要な下葉を取り、株の風通しをよくすると病害の予防になる。

ガなどの幼虫などの害虫は、発生初期の対応が大切です。できるだけ過繁茂にせず、ハウス内外の雑草なども極力抜き取りましょう。また、「ペタット」などの黄色の捕虫資材などを吊り下げたり、タバコガの糞などがいないか、常に虫の発生状況を把握しておきましょう。

ひと味違った出荷提案!

余った収穫物などを小型電気乾燥機でロスなく有効活用!



AC100V
電気ヒーター
搭載

処理量
6kg
収納トレイ
3枚

■製品名 ミニミニⅡ
(大紀産業製)



乾燥させることで、

- ①うまみと栄養成分を凝縮!
- ②保存しやすく、日もち性向上!
- ③同じ重量で、よりたくさん食べることができる!

◎天日干しと比べても、天候に左右されず安定して生産でき、変色も少なく、衛生的です。
◎乾燥物を粉末にして、野菜ふりかけ、くだものパンをはじめ料理の材料としてもオススメです!

※その他規格もあります。 ※「ミニミニⅡ」についてはタキイ資材部までお問い合わせください。



緑肥作物で土を健康に！

緑肥作物

近年、各地で連作障害が問題になってきています。これは、連作や化学肥料、農薬への過度の依存などによって起こる作物の生育障害であり、病害虫の発生や特定の養分不足などが要因となります。有機農産物のニーズも高まってきており、緑肥作物の需要は今後も増えていくものと考えられます。今回は、今秋から発売開始となる待望の緑肥景観用作物の小袋シリーズも合わせて紹介します。

緑肥の効果

- 1 有機物を増加させ、土壌中の微生物をよく繁殖させる。
- 2 土の構造をよくし、水はけや保水力を高める。
- 3 土壌中の微生物間のバランスをよくし、病害虫の多発を防ぐ。
- 4 施設野菜などでは土壌中の塩類濃度を低下させる。

C/N比（シーエヌ比・炭素率）

土壌中の有機物の動向を考える上で指標で、炭素（C）とチッソ（N）

の割合を示します。C/N比が高い

（20以上）有機物が土壌中にすぎ込まれると、土壌微生物がそれを分解するのに多くのチッソを必要とするため、チッソ飢餓の状態になりやすくなります。対策としては、石灰チッソの添加が有効です。

逆にC/N比が低い有機物の場合は、多くのチッソが分解（無機化）されて後作物に利用されやすい形になります。

C/N比による緑肥作物の使い分け

後作がチッソ要求量の多いタマネギなどの場合、C/N比の低いマメ科の緑肥作物が有効です。逆に、ダイズの前作にはC/N比の高いえん麦などを作付けすると、根粒菌の着生も促され、よい結果が得られます（表）。

（表）各種作物のC/N比（参考値）

作物	C/N比
ヘアリーベッチ	10～11
アカクローバ	10～16
シロカラシ	12～26
ひまわり	13～40
ダイズ	14～15
えん麦	15～38
ナギナタガヤ	約20
ソルガム	34～41
トウモロコシ	20～35
トウモロコシ（稈）	約45
稲わら	48～75
もみ殻	72～80
麦わら	約90

菌根菌

有益な微生物で、根が届かない場所の養分（特にリン酸）を吸収して植物に送ってくれます。植物には、この菌根菌が共生する作物（宿主作物）と共生しない作物（非宿主作物）があり、以下のように分けられます。

宿主作物

ひまわり、トウモロコシ、マメ類、バレイシヨ、麦類、タマネギ、ニンジンなど多くの作物。ベッチ、クローバなど多くの緑肥。

非宿主作物

ナタネ、キャベツ、ブロッコリー、シロカラシなどアブラナ科作物。テンサイ、ホウレンソウなどアカザ科作物。ソバなどタデ科作物。

宿主作物を栽培する場合は、その前作にも宿主作物を栽培すると効果的です。逆に、非宿主作物を栽培する場合は、前作は宿主・非宿主作物のどちらでもあまり影響ありません。

腐熟期間

すぎ込まれた緑肥作物は微生物によって分解されますが、その過程で一時的にピシウム菌が増殖し、その後減少します。そのため、緑肥のすぎ込み後は一定期間（夏季で3～4週間）をおいてから後作の栽培に入ります。

各種センチュウおよび病害抑制効果

緑肥作物によるセンチュウ抑制の主なメカニズムは、以下の3通りです。

- ① 作物内で殺センチュウ物質をつくり、センチュウを殺す（マリーゴールドなど）。
- ② センチュウを根に侵入させるが、根内での増殖は抑える（または成長を停止させる）ため、センチュウが減る（えん麦「ネグサレタイジ」、ギニアグラスなど）。
- ③ シストセンチュウは孵化させるが、栄養源とならないため、シストセンチュウを餓死させる（ダイズシストに対するアカクローバ、ネコブキラなど）。この場合、レンゲや青刈ダイズ「黒千石」は栄養源になってしまう。

最近「抵抗性打破系統」のセンチュウが現れており、抵抗性品種の野菜でも被害が出ています。そのような場合も、緑肥によるセンチュウ抑制は有効です。また、えん麦野生種（*Avena strigosa*）が、キャベツの根こぶ病に対する「おとり作物」として機能し、病原菌を抑制することが報告されています（岩手県農業研究センター・東北農業研究所）。

今秋発売
開始!

緑肥景観用作物の小袋シリーズ!

「減農薬で栽培したい!」「あいている圃場に何かまきたい!」「従来の規格では種子量が多すぎてしまったくない!」とお客様の声にお応えするため、小袋シリーズを今秋から販売します。土壌改良はもちろんのこと、景観用や風よけ、雑草抑制など用途多彩です。緑肥を利用した栽培で環境にやさしい農業を実践してみたいかがでしょうか。



各種害虫抑制効果

ダイコンなどのアブラナ科作物で被害の多いキスジノミハムシが、「ネグサレタイジ」などのえん麦野生生種の栽培で抑制されることが分かりました(奈良県農業技術センター)。また、ナス圃場の周りでソルガムを栽培することにより、ナスの害虫の天敵をソルガムに寄せつけることができます。

※夏季およびコマツナなどの葉菜では、効果が少ない。



↑異なるえん麦品種を作付けし、後作にサツマイモを栽培した場合の連作障害の比較。左はえん麦「市販品種A」の後作、右はえん麦「たちいぶき」の後作(九州沖縄農業研究センター)。



↑コマツナ葉上のキスジノミハムシ成虫(左)と、キスジノミハムシの幼虫によるダイコンの被害(奈良県農業技術センター)。

主な緑肥作物のセンチュウおよび害虫の密度抑制効果

種類(品種名)	播種期(月)		播種量の目安 (kg/10a)	ネコブセンチュウ				ネグサレセンチュウ		シストセンチュウ ダイズ	キスジノミハムシ
	暖地	寒地		サツマイモ	ジャワ	キタ	アレナリア	キタ	ミナミ		
えん麦(野生種)「ネグサレタイジ」	3~11月(7~8月除く)	5~8月上旬	8~10			○		◎			◎
えん麦「たちいぶき」*	8月下旬~11月、3~5月	8~10月 4~6月	8~10	○							
らい麦「ライ太郎」	8月中旬~11月、3~5月	5~9月上旬	8~10			○		○			
ソルガム「ラッキーソルゴー」	5~8月	6~7月	4~6	◎		○					
スーダングラス「パールスーダン」	4~8月上旬	5~7月	4~5	◎		○					
クロタリリア「ネコブキラー」	5~8月	—	(条) 2~4 (散) 6~8	◎	○	○				◎	
ギニアグラス「ナツカゼ」	4~8月	6~7月	1~2	◎	◎	◎		○	◎		
トウモロコシ「緑肥用とうもろこし」	4~8月	5~7月	4~5			○					
アカクローバ	9月下旬~11月、3~4月	4月中旬~8月	2~3							◎	
クリムソクローバ	9月下旬~11月中旬、3~4月中旬	4月中旬~6月	2~3							◎	
シロクローバ	9月中旬~11月、3~6月上旬	4~8月	2~3							◎	
ヘアリーベッチ	9月中旬~11月上旬	5月下旬~6月	6~8							◎	
アフリカントール	4~7月	4~6月上旬	(直播) 3~4ℓ(約0.3kg) (移植) 1ℓ(約90g)	○	○	○	○	◎	○		

◎センチュウを強力に抑制 ○やや抑制

※サツマイモネコブセンチュウの抑制効果は、暖地での夏まき栽培にて確認。



葉牡丹

はばたん

売り場で目を引く高性種葉牡丹

直売所にはこの品種！

年末にホームセンターや種苗店を訪れると、コーナーを設けて葉牡丹が販売されているのによく見かけます。そこには、寄せ植えに向く小さなポット仕立てからインパクトのある大株作りまで、さまざまな商品が並んでいます。

切り花用高性種に矮化剤を利用して草丈を低くしたものや、ピンチの踊り仕立て、紅白の多粒まきなど、生産者の方々のアイデアがあふれています。

切り花用葉牡丹もバリエーションは豊富です。直径約7cmのミニ作りから約15cmまでと大小さまざまで、いろいろなアレンジに使われています。また、摘芯をしてブーケ状にしたものも見られるようになりました。出荷前に染色剤やラメを使って商品スタイルをより広げることが出来ます。

さらに、タキイでは従来の葉牡丹とは違い、葉にブルームと呼ばれる白い粉がない、照葉のプラチナケールを発売しています。これらは葉に光沢があり、外葉と着色部のコントラストが非

常に鮮やかで高級感があります。そのため、クリスマスシーズンをはじめ、より広い場面での利用が期待できます。今回はプラチナケールの高性種「フィルシール」シリーズをはじめ、おすすめの高性種を紹介します。葉牡丹を作りこなして、自分色の商品を出荷してみてはいかがでしょうか。

おすすめの切り花用高性種

「フィルシールバニラ」

草丈80cmほどになる東京丸葉の照葉種で、着色部は白、中心部に少し桃色を帯びます。葉色のコントラストと葉の重ねがよいのが特長です。

「フィルシールワイン」

草丈70cmほどになる東京丸葉の淡紅照葉種です。鮮やかな紅と外葉の緑はクリスマス用花材として特におすすめです。「フィルシールバニラ」に比べてやや葉が開くため、着色部が大きく見えます。

「F1晴姿」

着色部は白色で、中心部が少し桃色を帯びる丸葉品種です。草丈を確保し

直売所出荷で差別化を図る栽培ポイント

徒長させない苗作り

一般地では7月中下旬に播種します。播種用土はタキイ「セル培土TM-1」などを用いて200穴トレイに1粒まきし、バーミキュライトで覆土します。発芽適温は20〜25℃で、3日ほどで発芽します。発芽後は乾燥させないよう気をつけます。また、過湿にすると徒長するため、風通しと日当たりのよい所で育苗します。

葉かきで茎を細く仕上げる

排水と日当たりのよい土壌を選び、CDU化成などの肥料を10㎡当たりチツン成分で80〜120g施用します。チツン肥料が多すぎると着色しにくくなるため、残肥が多い場合は施肥を控えめです。

本葉3〜4枚程度の段階で、12×12cmのフラワーネットを畝の上に張り、その枠内に1本ずつ定植します。この時、畝端の株は根域が広く生育が強くなるため、2本植えをすることで生育を抑制します。定植時は真夏となるので、日差しが強い日中は避け、少し胚軸を埋める程度の深植えにします。また、倒れないよう株元を押さえ、まっ

すぐ上を向くように植え付けます。定植後、活着するまでは水を切らないようにします。株が倒れた場合はすぐに起こし、まっすぐ茎を伸ばします。新芽の伸長がスムーズになったら徐々に灌水を減らします。

茎が太くなりすぎるのを防ぐため、草丈30cm程度になるころから上位15cmの葉を残して葉かきを行います。この時、下向きに葉を落とすと主茎を傷つけやすいため、横にひねって葉を取り除きます。葉かきは出荷までに3回前後行うようにします。生育不良の場合は無理に葉かきを行わず、液肥による追肥を行います。着色が不鮮明にならないよう、追肥は9月下旬までを目安にします。「フィルシール」シリーズの場合は、光沢を保つため出荷まで薄めの液肥を与えて管理します。生育が進むにつれ、フラワーネットの高さを少しずつ上げていきます。



↑葉かきは茎の伸長と太さを整え、株元の風通しをよくする効果がある。横にひねるように葉をとるのがポイント。



高性種葉牡丹おすすめラインアップ



F1 シールミックス



F1 シールバニラ



F1 シールワイン



F1 初紅



F1 ウィンターチェリー



F1 晴姿



切花向高性葉牡丹

やすく、80〜90cmほどになります。
また葉の重ねがよく、ほかの花と組み合わせてアレンジしやすくなっています。
「F1 ウィンターチェリー」
着色部が淡桃色で、紅色よりやさしい色合いです。丸葉で草丈約70cmとなり、葉の重ねはよく、「F1 晴姿」と合

せてアレンジの材料に使いやすい品種です。また、着色時期が早いいため、早期出荷にも利用できます。
「F1 初紅」
着色部が明るい濃紅色で、草丈60〜65cmの葉の重ねがよい丸葉品種です。紅色品種の中では草丈が確保でき、アレンジにも使いやすくなっています。

低温で着色したら出荷

最低気温12〜13℃で約1カ月経過すると着色します。一般地では11月中下旬ごろで、緑葉を2〜3層残し、下葉を落として出荷します。「F1 シール」シリーズは外葉を2〜3枚多めに残すと、着色部と外葉のコントラストがより強調できます。



↑ 染色剤やラメなどの利用でユニーク出荷も一案。



病害虫は早期防除・予防に努める

アオムシやコナガによる食害は商品価値を大きく下げするため、葉散による早期防除が必要です。防虫ネットで囲んだ環境で栽培することにより、食害を予防することもできます。

また、強風や強雨後には軟腐病などが発生しやすいので、葉散で予防しま

出荷のアドバイス

矮化剤を用いた苗物用ポット栽培

高性品種に矮化剤処理を行うことで、草丈を抑えてポット苗に仕立てることができます。ぜひ矮性品種と合わせて作ってみてください。

8月上旬に200穴トレイに1粒まきし、本葉展開時にビーナイン水溶剤80を300倍で散布します。矮化剤処理は日中を避けて行います。その他の育苗管理は切り花栽培に準じます。

本葉3〜4枚時に9〜10.5cmポットに移植し、スミセブンP液剤10倍液を葉面散布します。以降、効果が切れるようであれば、9月下旬までに3回目の矮化剤処理を行います。

プラチナケールには矮性ちりめん紅色種の「F1 グロシーレッド」もあります。外葉と着色部のコントラストがひときわ鮮やかで、こちらもポット栽培におすすめです。



↑ 「F1 シール」シリーズのポット仕立て。

す。葉かきをこまめに行い、風通しをよくすることで病気の発生を軽減できます。特に「F1 シール」シリーズの場合、着色期にべと病の発生に注意し、予防します。